

科目名	異文化コミュニケーション論／コミュニケーション概論－2	曜日	木	履修者数	113
教員名	八木橋 宏勇	時限	5	回答者数	95

1. 所属学部・所属学科

	保健学部								総合政策学部	
	臨床検査	健康福祉	看護	看護専攻	看護養護	臨床工学	救急救命	理学療法	作業療法	総合政策
回答数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	外国語学部						その他	無効回答		
	英語	中国語	観光交流	応用コミュ	東アジア	中国・日本				
回答数	1	22	66	0	0	0	3	3		
回答率	1.1%	23.2%	69.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%		

2. 所属する学年

	1年	2年	3年	4年	無効回答
回答数	79	6	3	0	7
回答率	83.2%	6.3%	3.2%	0.0%	7.4%

3. 授業科目の種類

	必修・選必	選択・自由	無効回答
回答数	85	4	6
回答率	89.5%	4.2%	6.3%

4. 授業選択の理由(複数選択可)

	必修だから	シラバス	人から聞いて	時間帯	その他	無効回答
回答数	84	3	2	0	0	7
回答率	87.5%	3.1%	2.1%	0.0%	0.0%	7.3%

教員および授業について										
番号	質問項目	当科目 平均点	所属 学部 平均点	上段:回答数/下段:回答率(%)					有効 回答	無効 回答
				5	4	3	2	1		
				非常に あてはまる	やや あてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	あてはまら ない		
1	授業の開始と終了の時間は守られていた。	4.63	4.60	64 70.3	21 23.1	5 5.5	1 1.1	0 0.0	91	4
2	授業は概ねシラバスに沿って行われていた。	4.56	4.61	59 64.8	24 26.4	8 8.8	0 0.0	0 0.0	91	4
3	授業を受けるにふさわしい環境が保たれていた。	4.39	4.54	53 58.9	23 25.6	10 11.1	4 4.4	0 0.0	90	5
4	先生の説明の仕方(教材・紙媒体資料・電子媒体資料等の使用を含む)は丁寧であった。	4.55	4.57	59 64.8	24 26.4	7 7.7	1 1.1	0 0.0	91	4
5	先生は学生の学習を支援するようにしていた。 (授業中や授業外での質問・相談への対応も含む)。	4.49	4.53	58 63.7	22 24.2	10 11.0	0 0.0	1 1.1	91	4

あなた自身について										
6	この授業のために学習した平均時間はどれくらいですか (準備学習・復習・課題・レポート等の全てを含む)。 授業1回あたりの平均時間を書いてください。	1.77	2.88	2時間 以上	1時間～ 2時間未満	30分～ 1時間未満	15分～ 30分未満	15分未満	94	1
				3	8	10	16	57		
				3.2	8.5	10.6	17.0	60.6		
7	この授業で欠席したことはありますか。 休講は欠席に含めません。	3.94	4.00	欠席 0回	欠席 1～2回	欠席 3～4回	欠席 5回	欠席 6回以上	94	1
				22	45	26	1	0		
				23.4	47.9	27.7	1.1	0.0		
8	この授業に対する、自分自身の満足度を 割合で答えてください。	4.00	4.18	90%以上	60～90% 未満	40～60% 未満	10～40% 未満	10%未満	93	2
				31	39	16	6	1		
				33.3	41.9	17.2	6.5	1.1		

3 個別項目										
学部	自由設問	4.00	4.25	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1	94
教員	自由設問	-	3.85	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	95

当科目平均と所属学部平均との比較

